

UNIXサーバー版 バージョンアップ内容 (Ver 5.11R03 → Ver5.12R00)

2002年7月1日
松下システムソリューションズ(株)

・UNIXサーバー版が Ver 5.12R00 にバージョンアップしました。
変更点は以下のとおりです。

新機能

Global WebクライアントのVer 2.3 に対応しました

●Global Webクライアント Ver 2.3 の主な機能は以下のとおりです

- ・メール、フォーラム、掲示板および電話帳で一覧レイアウトの変更機能を追加
 - ・ファイル文書のサムネイル作成機能を追加(文書変換オプションが必要)
 - ・ファイル文書の検索結果にキーワード内容の表示を追加
 - ・フォーラム発言のスレッド表示機能を追加
 - ・電話帳の一覧に簡易絞込み機能を追加
- その他の改善内容については、クライアントのバージョンアップ内容説明書を参照ください

機能改善/変更

GlobalFlow 機能改善

●バックグラウンド遂行処理のレスポンス向上

バックグラウンド遂行処理のレスポンス向上を図りました。
また、バックグラウンドプロセスを複数起動している場合、その一部を起案/遂行処理用に割り当てることを可能としました。

●書類の廃限の改善棄期

書類の廃棄期限を、書類が完了してから何日後削除する設定が可能となりました。

●役職宛改善

書類を役職宛に設定する場合、役職のみで書類を起案できるようになりました。
使用するグループは、起案者の代表グループを設定します。この場合、起案者のユーザー設定で代表グループを予め設定する必要があります。

リアルタイムウイルスチェック機能改善

● ウィルスパターンファイルの自動更新

ウィルスパターンファイル更新の際、Globalサーバー、サーバー間通信およびSMTPゲートウェイの再起動が不要になりました。

ツールキット機能改善

tk_ucug

代理遂行・上位者・兼任役職情報の登録／削除と認証IDの削除ができるようになりました。

tk_ruser

代理遂行者、上位者および兼任役職の情報が出力できるようになりました。

不具合修正

ユーザーログイン

up_1061

GlobalWebクライアントを使用した場合、Windowsクライアントで設定したユーザータイプの設定によるメール使用制限が機能していない不具合を修正しました。

ユーザー管理

up_2433

GlobalWebクライアントを使用してユーザー登録を行うときに、誤ってインターネット別名の重複エラーが発生することがある不具合を修正しました。

グループ管理

up_f231

階層上の分岐した階層で同じグループが登録できない不具合を修正しました。例えばAグループ=Bグループ=Cグループの階層でAグループの下にDグループ=Cグループを登録しようとする場合、Cグループが重複エラーとなっていました。

up_f250

ユーザーロール情報が削除されない不具合を修正しました。

up_f251

最上位層でないグループを新しく別のグループのメンバーに登録した後、元のグループのメンバーから削除した場合にデータが不正になる不具合を修正しました。
この不具合の影響として、そのグループが属する最上位層のグ

等)が参照できない等の現象が発生します。
不正なデータをチェックする方法については「UNIXサーバー版バージョンアップ手順書」の20ページ(不正データの存在をチェックし修復するユーティリティについて)を参照ください。

up_3150 WindowsクライアントのCUG管理でCUGのメンバー削除を行った場合、CUG一覧の最上位層に削除したCUGが表示されないことがある不具合を修正しました。

up_3040
up_3050
up_3130
up_3150 グループ管理者でもグループおよびメンバーの登録・更新・削除ができないことがある不具合を修正しました。

up_3050
up_3150
up_f250
up_f251 グループ削除およびグループメンバー削除を行うと配布コードがみえなくなる不具合を修正しました。

通信部

up_net 接続履歴ログをサーバー起動中に取得するように設定を変更した時に、通信障害が発生する可能性がある不具合を修正しました。

Global Ware Mail

up_5062
up_5162 Global Windowsクライアントから送信したメールをGlobalクライアントで参照する際、Globalクライアント用のメールデータが不正になることがある不具合を修正しました。

up_50c1 同一の宛先を複数指定した場合に「配布先のメンバーがありません」のエラーになることがある不具合を修正しました。

up_5270 グループ管理者でも配布コードの登録・更新・削除ができないことがある不具合を修正しました。

up_5470
up_5471
up_5472 グループ管理者でもFAXコードの登録・更新・削除ができないことがある不具合を修正しました。

up_5570 グループ管理者でもメモ固定書式の登録・更新・削除ができないことがある不具合を修正しました。

SMTPゲートウェイ

unixtospool	Global Windowsクライアントから送信したメールで、一部のメールで表示できない文字(シフトJISコードの拡張エリアの文字コード)の問題を改善しました。
-------------	--

GlobalFlow

up_fb30	遂行依頼通知をする設定で、否認通知する設定の場合、書類を否認した時に、通知メール、遂行メールの2通が送信される不具合を修正しました。
up_fb30	書類の宛先がOR分離の時、分岐条件が不正な場合、書類の処理ができなくなる不具合を修正しました。
up_fb30	起案インスタンスのみのプロセスを使用して書類を起案した場合、起案に失敗するにも関わらず、グループ別進捗管理で完了書類として表示されてしまう不具合を修正しました。
up_fb30	起案前保留後に、その書類を削除すると、次のインスタンスのユーザーの削除一覧に先程削除した書類が表示される不具合を修正しました。
up_f840	インスタンスの登録・更新で、インスタンスを結ぶ線が消えることがある不具合を修正しました。

スケジュール管理

up_a047	仮予約重複禁止で24h以上の承認後のスケジュールに重複して2日目以降に仮予約スケジュールが仮登録できてしまう不具合を修正しました。
up_af50 up_af41	スケジュール削除のエラーメッセージを変更しました。
Oracle SQL文 解析の不具合 (Ver5.11R03以 降)	ToDoの一覧表示で「通信エラー」、トップページ:ログインするとToDo表示にて「通信エラー」が出る。 Oracle DB停止後、初期化パラメータファイルの変更が必要です。(以下のDDL文を実行する場合、設定を元に戻す必要があります。 (- create tablespace, - alter tablespace add datafile)

GlobalDoc Lite版

up_e441	Lite版でDocに99個の添付をつけ、文書変換GWを実行すると添付が削除される問題を改善しました。Lite版は本文以外の添付が99文書以下です。
---------	---